

グローバルな探究活動支援事業

ファシリテーション スキルアップセミナー

生徒のアイデアを引き出し、対話を活性化！
実践事例から学び、探究活動や授業で生徒の
主体性を引き出すスキルを修得しませんか？



日時 & 内容

日時：令和6年12月3日（火）
10:00～16:00

セミナー内容：

【Ⅰ部】実践的な取組や事例から学ぶ

（ⅰ）熊本県、岡山県での生徒を主体的にする支援の実践発表

（ⅱ）パネルディスカッション

【Ⅱ部】生徒の主体的な学びを引き出すケーススタディー

こんな方におすすめ！

- ☒ 探究活動の担当をしている
- ☒ 生徒の伴走支援をしたいと考えている
- ☒ ファシリテーションについて学びたい教職員

経験や年齢を問わず、初任者、主任、管理職などすべての教職員が参加可能です。

主催：長崎県教育庁高校教育課

会場：長崎県庁 3 階

講師プロフィール

【Ⅰ部：パネラー・アドバイザー】



熊本県立宇都中学校・宇都高等学校 指導教諭（スーパーティーチャー）・探究部長・進路指導主事

後藤 裕市

担当教科は理科・生物。神奈川県公立高校採用、その後、熊本県公立高校採用を経て、2012年から現任校に勤務。2014年から同校のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）研究主任として、探究活動のプログラム開発や探究型授業の開発を担当。2023年から探究部長兼進路指導主事を担当。「生徒を学問の入り口へ案内する」ことを大事に、大学や企業、研究機関と連携したプログラムの構築に注力。生徒が主体的に学びを深める探究の「問い」を創る授業デザインにも力を入れている。



岡山大学院大学院教育学研究科（岡山県立邑久高等学校在籍）

横溝 俊

担当教科は国語。令和5年度より休職し、岡山大学大学院教育学研究科に進学。イェナプラン教育、日本の教育制度、探究的な学びについて研究している。10年以上前から、高校生と共に探究的な学びを実施。農業科の生徒との農業と食に関するプロジェクト学習や、普通科高校の生徒と教育問題に対するプロジェクト学習を実施。令和5年度は、PLIJ（学びのイノベーション・プラットフォーム）からの支援を受け、探究学習におけるファシリテートのロールモデルの開発を行う。自分自身も大学院生として、実際にプロジェクトを経験している。



長崎県立長崎東中学校・長崎東高等学校 学び改革推進部DX探究推進室長

榎本 英人

担当教科は数学、情報。枠にとらわれない探究を通じて、生徒が主体的に学び成長できる環境づくりに力を入れている。常に「変化」を楽しみ、2023年に大学院修士課程を修了後も、博士後期課程への進学を目指して意欲的に活動している。現在は、学びを深めるための対話の手法、環境整備、組織学習などにも関心を持ち、これらの要素を教育現場にどう活かすかを探っている。学校外でも学生や社会人を対象に、勉強会やワークショップを企画・運営し、多様な学びの場を広げる活動を続けている。



長崎大学 教育学研究科 准教授

藤井 佑介

日本学術振興会特別研究員（DC2）、福井大学大学院教育学研究科特命助教を経て、2014年より現職。専門は教育方法学。日本イノベーション教育ネットワーク（協力OECD）のリサーチャーを務めた経験を持ち、長崎県を中心として小・中・高等学校の校内研究に数多く従事。共著書に「授業の科学と評価」大学教育出版、「授業研究—実践を変え、理論を革新する（ワードマップ）」新曜社、「これからの教師研究~20の事例にみる教師研究方法論~」東京図書、等がある。

【Ⅱ部：アドバイザー】



長崎大学 情報データ科学部 准教授

瀬戸崎典夫

主として、VR・AR・TUI技術を利用した教材開発と評価、ICTを活用した授業実践と評価を研究している。長崎北陽台高等学校「総合的な探究の時間」：運営指導員（2022年）、長崎県eスポーツ連合：理事（2022年～現在に至る）、長崎STEAM教育協議会：委員（2021年～現在に至る）、高校教育WG：座長（2021年～現在に至る）、ながさきICT推進協議会：委員（2021年～2022年）等各方面で長崎県の教育に携わっている。



活水女子大学 国際文化学部国際文化学科地域・ビジネスコース 講師

花堂奈緒子

ソニーセミコンダクタ九州（現：ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング）にて半導体デバイス開発に従事したのち、学び直しのため長崎大学経済学部、同大学院経済学研究科に社会人学生として所属。長崎大学職員や九州工業大学アドミッションオフィス准教授（専門職）を経て2023年4月より現職。昔は電子工学、現在は経済学が専門で、文理融合型の探究テーマの支援も行っている。



西海みずき信用組合 地域振興室 副室長／（一社）共感結社モルタル 理事

西信 好真

愛媛県出身。（株）東北新社でドキュメンタリーなどの映像コンテンツ制作に従事。その後、長野県に移住しコワーキングスペースに所属、イベントやツアーの企画運営などを通し地域課題の解決に関わるようになる。5年前から佐世保に移住。金融機関に所属しながら、大学生のキャリア支援や高校の探究支援活動などの若者支援から地域振興に取り組んでいる。2022年度から国内最大規模の探究学習の発表大会「マイプロジェクト」の長崎大会を事務局として毎年主催。